

<4度引っ越しをしてきた学び舎>



現存する建物を眺めているだけでは見えてこない
時間的・空間的広がりの可能性が歴史を
辿るという営みのなかにはあるのではないだろうか。

← 熊町小学校の過去

過去を辿ることで見えてくるもの、それは今は目に見えない町の風景や人々の暮らしです。熊町小学校の立地の変遷を辿るだけでも、時代の動きや当時の町の変化が見えてきます。

歴史から考える 熊町小学校を残す意味

未来の歴史は、現在の積み重ねによってつくられます。
過去から築き上げられてきたもの、引き継がれてきたものも、
現在の積み重ねかた次第で、簡単に崩れてしまいます。
未来の歴史のために、現在（いま）なにができるでしょうか。

熊町小学校の未来（現在）————→

おおくまふるさと塾が作成した資料（引用文献：熊町小学校130周年記念誌、大熊町史）
をもとに、展示パネル（作：武内優）を制作しました。

スダジイ
という
シイの木
です